

9月5日（月）『『凡事徹底』を心がけよう』

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

先週、工事現場の前を通ったら、そこに『凡事徹底（ぼんじてってい）』と書かれた看板が目立つところに掛けてありました。

どういう意味かということ、凡事（当たり前のこと、普通のこと）を大切に、徹底してやっていこうという意味です。工事現場でいうと、危険なことはないか点検したり、ヘルメットや手袋をしているか確認したり、などといったことだと思います。

さて、学校での「凡事徹底」とは何でしょうか。「は・あ・と」の「は」話を聞く、「あ」挨拶、「と」友達と仲良くする、といったこともそうですね。こうした当たり前に思われることが、実はとても大切なことであり、小学校のころに、この凡事の積み重ねをしっかりと行うことにより、大人になってからみんなが困らずに生活できるようになります。

今日は「はあと」に加えて、「時間を守る」ということも皆さんに守ってほしいと思います。

先週、6年生は「日光移動教室」に行ってきました。集団で行動しているので、集合時刻を守ることはとても大切なことでした。はじめは少し遅れてしまう人もいましたが、さすが6年生！3日間の中でしっかりと時間を守って行動することができるようになりました。すばらしい態度でした。

皆さんは、授業の始まりのチャイムが鳴ったときどうしていますか。ここで全員が座っていたら、すぐに日直さんがはじめの挨拶をすることができますね。でも立っている人、教室にいない人がいたら、授業を始めることができません。では、始まりのチャイムが鳴ったときにみんなが座っているためにはどうしたらいいでしょうか。それは休み時間の過ごし方が大切ですね。ぜひ2学期は、チャイムの合図で全員が揃うようにしていきましょう。どうしたらできるか、ぜひクラスで考えてみてください。意識して行動していくと、生活そのものがぐんと充実したものになりますよ。

今日は当たり前のことを徹底して行う、「凡事徹底」についてお話ししました。

さて今日は1学期の7月8日に行われた3～6年生の漢字検定で「満点賞」だった人を紹介します。満点ではなくても合格した人が大勢いました。皆さん、よく頑張りました。

それでは以上で全校朝会のお話を終わります。（礼）